

# FTE16 耐久撥水遮光SOLOシェルター

## 取扱説明書



**⚠ 本製品をご使用になる前に  
必ずお読み下さい。**

- ⚠ 本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認下さい。
- ⚠ ご使用になる前に、事前に設営の練習を行って下さい。

# 本製品使用上のご注意及び禁止事項

- 危険** (人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です)
- 台風など強い風や環境や暴風雨や雷雨、低気圧が接近する時は設営しないでください。テントが飛ばされたり、テントの破損や事故、ケガに繋がる場合があります。また雪、砂地など特殊な環境下での使用は、予測できない事故に繋がる場合がありますので設営しないでください。
  - 河原や河川付近に設営する際には、気象条件により突然増水することがあります。設置場所には特に注意してください。
  - 使用中は天候などの変化に注意し危険が予測される場合は使用を中止して速やかに撤収、安全な場所へ避難してください。
  - 出入口などが完全にしまった状態で使用すると酸欠になる場合があります。必ず定期的な換気を行ってください。
  - テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒になる場合があります。またテント内での照明は電池式を使用してください。

- 警告** (場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です)  
(軽傷や物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です)
- 取扱説明書の内容を遵守し、使用してください。
  - 風向きを考慮して、乾燥した平らな地面に設営してください。小石やテントを傷つけるような物は、あらかじめ取り除いてください。
  - 設営の際は手袋を着用し、手指などを挟んだりケガに注意して行ってください。無理な負荷は商品の破損の原因になりますので、ご注意ください。
  - テントの改造や分解は行わないでください。性能が損なわれ保護能力が発揮できなくなる場合があります。
  - フレームを湾曲させる時には力が掛かりますので、跳ね返りなどに、ご注意ください。
  - グラスファイバー部分は材料の特性上、表面にキズなどがついた状態で使用すると、手指に刺激を感じる場合がありますので、ご注意ください。
  - 使用の際は必ずベグで固定してください。その際は、ハンマーの扱いには、ご注意ください。
  - 小さなお子様は、フレームの組み立てやハンマーの扱いは、お避けください。
  - 設営後に本製品をわずかも移動させる際や、テントから人が離れる際は、テントは一度撤収してください。無人状態では風や天候の変化によりテントの破損や事故、怪我につながる場合がありますので、ご注意ください。

- 取扱上のご注意**
- お出かけや、ご使用になる前に一度設営の練習を行ってください。その際に、パーツなどの破損や劣化、不足が無いかを、ご確認ください。
  - 常設用テントではありませんので、テントに使用している素材は、使用頻度に関わらず気温、湿度、日光などの外部環境により徐々に自然劣化していきます。
  - 付属のベグは地面の状態(砂地や硬い地面など)によっては適応できない場合がありますので、ご注意ください。
  - テント内と外気の温度差などにより結露が生じる場合がありますので、ご注意ください。
  - 使用後は、速やかに水または薄めた中性洗剤で濡らせた布で汚れを落とし、しっかり乾燥させてから収納してください。湿った状態で保管すると、色落ちや色移り、製品の劣化に繋がりますので、ご注意ください。また、お子様の手の届かない場所で保管してください。
  - ドライクリーニングや洗濯機や乾燥機のご使用は、お避けください。
  - テント生地には、はっ水加工が施されています。使用状況により、はっ水性が低下する場合がありますので、ご注意ください。また防水加工は施されておりませんので、ご注意ください。
  - 収納袋は決められたテントだけを収納してください。違う物などを入れますと破損する場合がありますので、ご注意ください。また収納袋を頭から被らないようにしてください。

# 構造部品・内容明細

- アウターテント ポリエステル 100%
- インナーテント ポリエステル 100%
- 天井ネット ポリエステル 100%
- ロープ 4本・ポリプロピレン ポリエステル
- ベグ 11本・金属(鉄)
- メインポール 2本・グラスファイバー
- 収納袋 ポリエステル
- 取扱説明書(本書)

## テント 設置時



## [フロント側]

## [バック側]

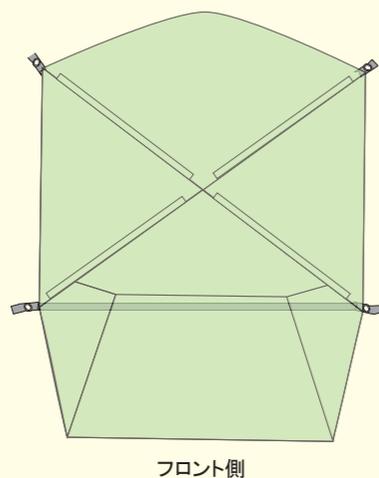


販売元 株式会社ワークマン  
〒372-0824 群馬県伊勢崎市柴町 1732  
MADE IN CHINA  
SLY 3270GS

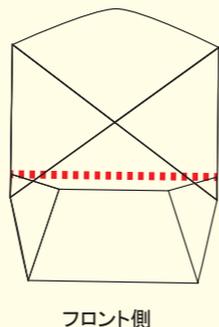
# 設営手順

## ①フライシートを広げる

手順1. フライシートを広げます。ポールを通すスリーブがある方が外側になります。入り口のある方がフロント側になります。

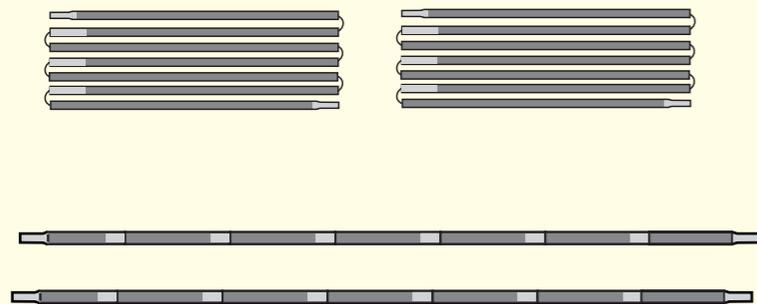


スタンディングテープの位置



## ②本体を立ち上げる

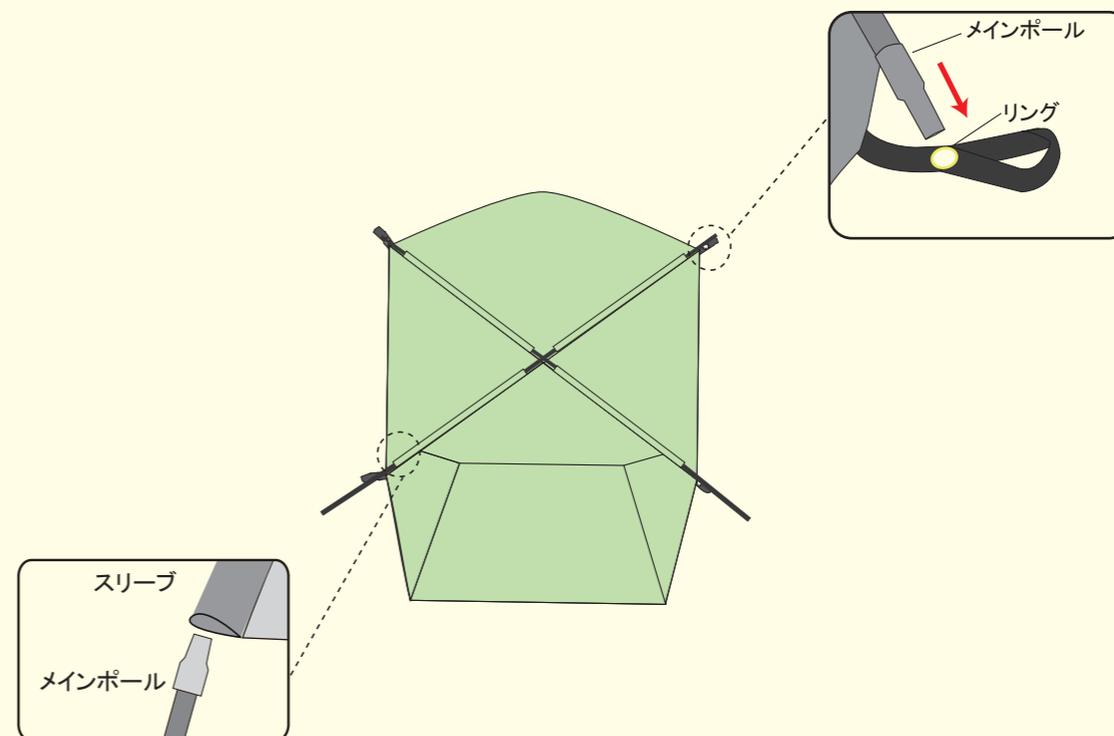
手順2. メインポール(ブラック)2本を伸ばします。



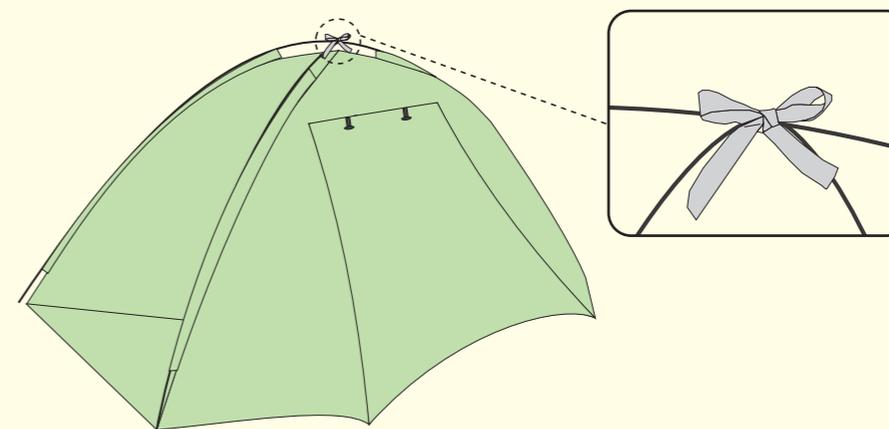
**注意**

メインポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

手順3. メインポールをフライシートに差し込みます。スリーブにポールを通したら、スタンディングテープ先端のハトメにポール先端を差し込みます。



手順4. テント中央部の紐は、メインポールが交差している部分に結びます。このとき交差部分がテントの中央に来るようにします。



### ③ 設営位置を決め固定する

手順5. 入り口ファスナーを全て閉めます。

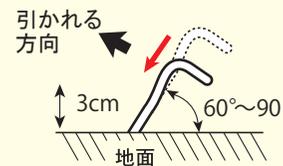
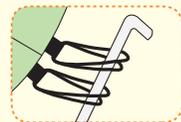
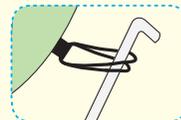
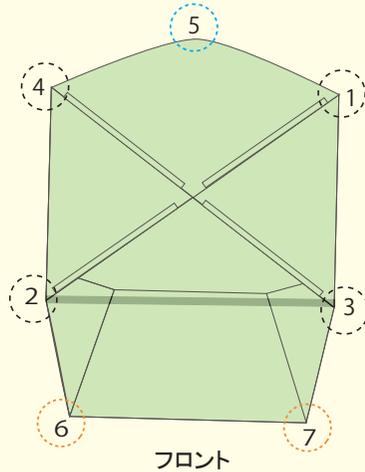


**注意**

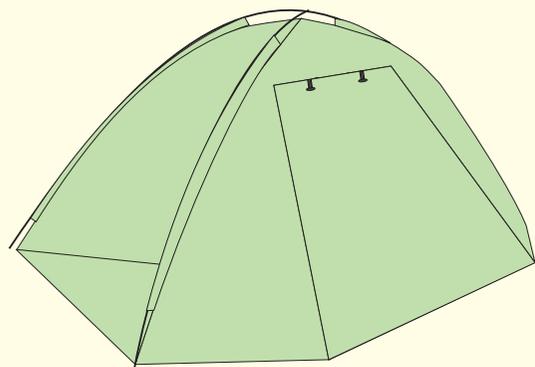
ファスナーを開けたまま設営すると、ペグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

設営位置を決め、図のように7ヶ所のループを風上より順に(1~4)対角線にペグを打ち込み、テントを固定します。

上から見た図



ペグは引かれる方向の反対側へ60° ~ 90° の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

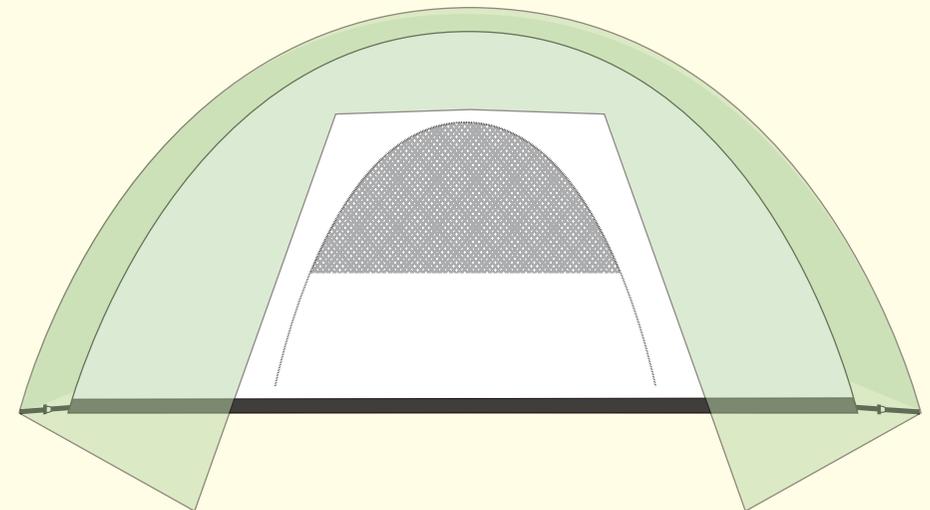
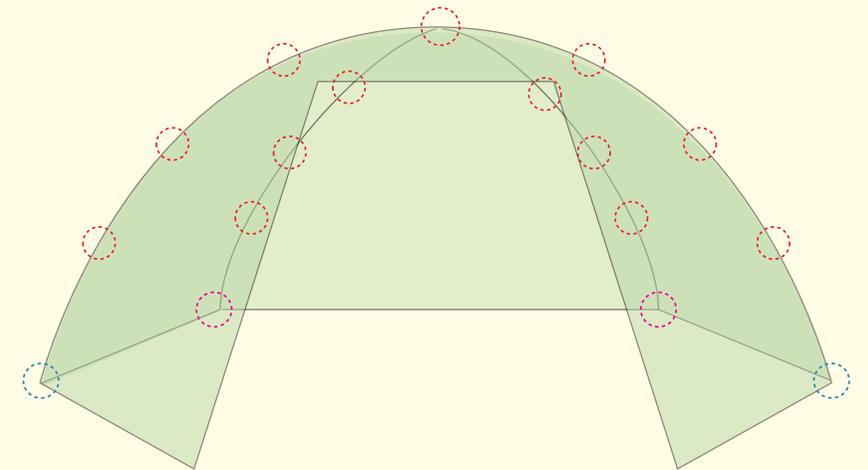
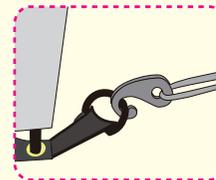
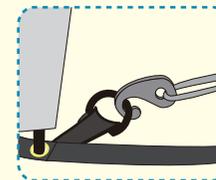
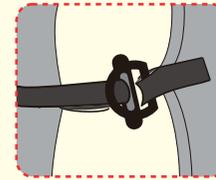


**注意**

フロアにシワがなくなるように、ループを少し引っ張りながらペグで固定してください。

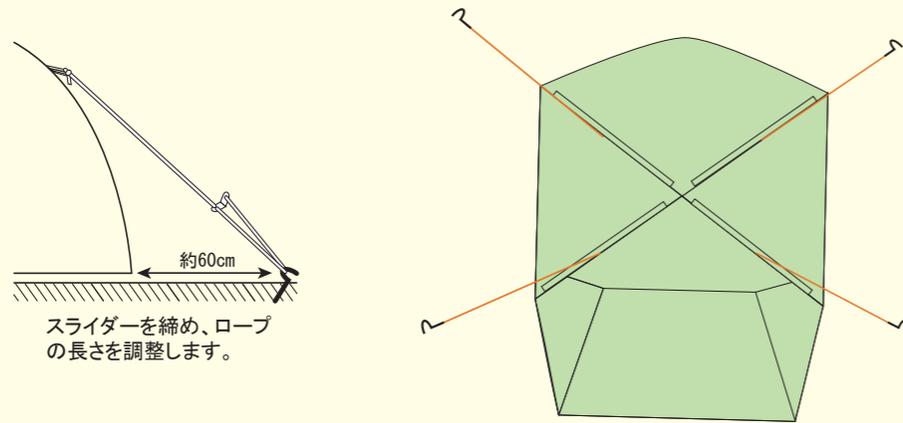
### ④ インナーテントを取り付ける

手順6. フライシート内側に下記の箇所の通りにインナーテントを取り付けます。



## ⑤ロープを張り固定する

手順7. ロープをペグで固定します。



スライダーの使用方法



4ヶ所にロープをセットし、テント本体から60cm～1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。スライダーをしめあげて、ポールが安定する位置で固定して下さい。

※お持ちのキャンピールを使用する場合

入り口キャンピールを開いてキャンピール用のD環にポールの先端を挿し込みキャンピールを立ち上げて手順7同様にロープで固定します。  
※入り口を完全に閉じる場合はキャンピールとロープを取り外して下さい。

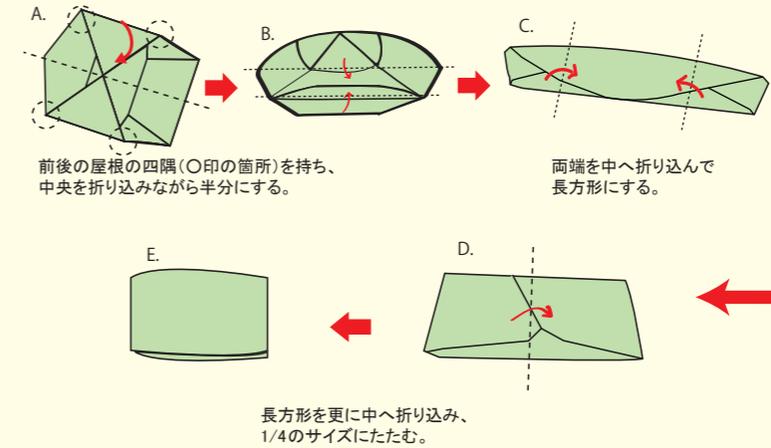


## 収納手順

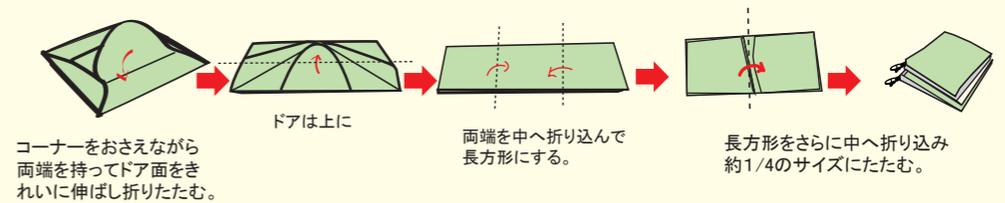
手順1. フライシートを固定したロープ、ペグ、天井ネット、フライシートとメインポールを結んだ紐、すべて外してインナーテントからフライシートを完全に取り外したたみます。

**注意**

生地を濡れたまま収納すると、防水効果が著しく損なわれ、色移りやカビ発生の原因となる為、汚れをよく落とし、十分乾かしてから、収納・保管してください。



手順2. インナーテントのポールを全て取り外し四隅をきれいに広げ四角形になった状態でたたみます。

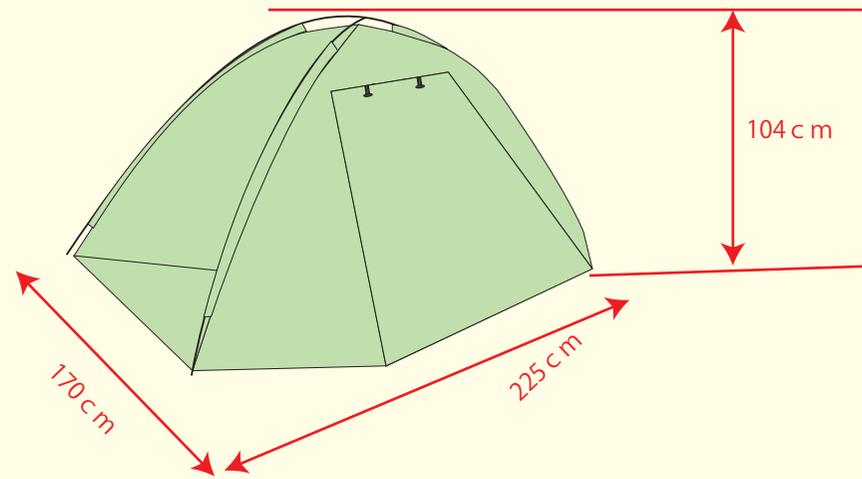


手順3. ポールを全ておりたたみ、ポールケースに収納しフライシートとインナーテントと一緒に丸めて紐で縛り収納袋に入れます。

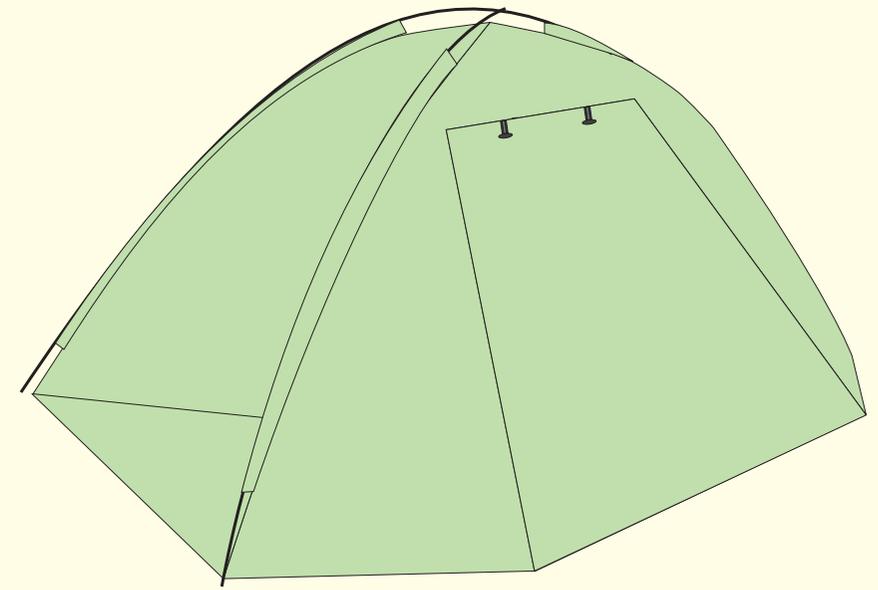
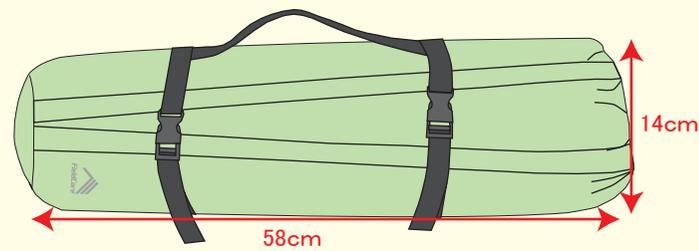


# FTE16 耐久撥水遮光SOLOシェルター

展開サイズ: 長さ225cm、幅170cm、高さ104cm



収納サイズ: 直径14cm、長さ58cm  
重さ: 約3.4kg



△フライシートとインナーテントが接触すると  
漏水の原因となる恐れがありますので付  
属のロープを必ず設置してご使用下さい。